



湿原散歩

桜も咲き始め、キタコブシとともに丘陵地を彩っている。半月前までは雪が残っていた湿原もエゾアカガエルのオタマジャクシが泳ぐ水辺に変わり、周辺から新緑がじわりと広がり始めている。気がつけば夏鳥の姿も見かけるようになり、日を追うごとに数や種類も増えて来たようだ。中でも強風に乗る蒼空高く飛ぶツバメの飛翔形態には感心させられる。キタキツネの巣穴では今年生まれた子ギツネの姿が見えた。母さんギツネの帰りを待っているのか、不安そうな表情も春の陽射しに見守られるように、その小さな臉がゆっくりと閉じてしまった。



塘路フィールドノート【4/15～5/14】

【野鳥】

ハクチョウやカモが去り、塘路湖の湖面は寂しくなりましたが、湖畔では夏鳥たちのさえずりが賑やかになってきています。コロニーのアオサギにはヒナが誕生し、産まれたてのヒナのために餌を運ぶ親鳥の姿が見られます。



オシドリ (塘路湖)

夏鳥として飛来するカモ。4月下旬、他のカモと入れ替わるように飛来してきました



アオジ (塘路湖畔)

樹上で元気よくさえずっていた。ここ最近樹上や芝生などで非常によく見かけます



ウグイス (塘路湖畔)

近くの樹上に止まってくれた。 「ホーケキョ」の音が辺りに響き渡っていました



ベニマシコ (塘路湖畔)

真っ赤なオスに比べて地味な♀。ヤナギの花をムシャムシャと頬張っていました



ノビタキ (シラルトロ湖畔)

流木の上に止まった♀。こちらに気づく様子もなく、辺りをキョロキョロしていました



オオジュリン (シラルトロ湖畔)

湖畔の水辺で見つけた♀。せわしく動き回って食べるものを探しているところ

【植物】

大型連休前に雪が降るなど、まだ寒さの残る塘路湖畔ですが、そんな中でも植物たちは日々新たに花を咲かせ始めています。少しずつ華やかになる湖畔の風景を見ていると、季節が着実に進みつつあることを実感します。



エンゴサク (塘路湖畔)
センター周辺でたくさん咲いています。塘路湖畔では青紫や水色の花が多く見られます



キジムシロ (コッタロ湿原展望台)
道沿いで徐々に目立ってきています。この時は曇天の下で、花を閉じていました



フッキソウ (コッタロ湿原)
道道 1060 号沿いの木陰で群生していました。ちょうど花の盛りを迎えたところ



キタコブシ (元村キャンプ場)
この時期のキャンプ場のシンボリックな樹木。この花が咲くと、風景が一気に華やぎます



エゾノバッコヤナギ (塘路湖畔)
地味な花ですが、新緑前の時期には良く目立ちます。野鳥もよく訪れてきます



ヤチボウズ (コッタロ湿原)
新緑のヤチボウズ。てっぺんではスゲの花(主にカブスゲ)が咲き始めていました

◎桜前線がゴール

5月9日、釧路地方でエゾヤマザクラの開花宣言が出され、今年の桜前線はゴールとなりました。標準木のある釧路市内より温暖な塘路湖畔ではそれよりも数日前、大型連休の終わりごろには咲き始めており、現在はずでに下り坂に入っています。今年の開花宣言は観測史上三番目の早さだそうで、塘路湖畔でも昨年より数日早い開花となりました。



左：塘路湖畔 (5/10)

中：塘路湖畔 (5/10)

右：コッタロ湿原展望台 (5/11)

◎早春のシラルトロ湖畔で水鳥観察を満喫

4月20日(土)、水鳥で賑わうシラルトロ湖とその周辺で、今年度最初の野鳥観察会を開催しました。開始直後、まずは湖畔でこの日のメインターゲットである水鳥を観察しました。湖面にはヒシクイ・ハクチョウ・カモの仲間がずらりと勢ぞろいしており、入れ替わり立ち替わり現れる水鳥たちの姿をじっくりと堪能できました。

続いて、カラ類や少しずつ集まってきた夏鳥を探しに森の中へ。元気にさえずるカラ類はたくさん観察できたものの、残念ながら、夏鳥の姿はあまり見られませんでした。

それでも、この日はカモの仲間がたくさん見られたこともあり、確認できた野鳥は全部で28種類。例年よりも多い好結果となりました。



湖畔で水鳥の観察
カモの仲間がたくさん見られました

◎夏鳥がいっぱい!



樹上のアオジを観察する
参加者たち

大型連休も終盤の5月4日(土)、前回と同じシラルトロ湖畔で今年度二回目の野鳥観察会を開催しました。

前回の観察会から二週間、ヒシクイやハクチョウは姿を消し、カモもだいぶ少なくなっていたシラルトロ湖ですが、快晴微風で絶好の観察日和だったこの日は、開始直後からメインターゲットの夏鳥が絶好調。講師から鳴き声や見た目の特徴などを教わりながら、アオジ・ウグイス・コムクドリをはじめとする夏鳥を順調に観察していきました。

さらに、水辺にたたずむタンチョウ、上空を飛ぶオジロワシ、過去の観察会では記録のないメジロなど全部で31種類もの野鳥を観察でき、大満足の結果となりました。

ひっきりなしに現れる野鳥たちに、参加者一同夢中で双眼鏡を向けていました。

参加者 19名

6月の自然ふれあい行事

事前の申込が必要です。

春の湿原 野鳥観察会

[日 時] 6月1日(土) 10時~12時

[定 員・参加料] 15名 無料

[開催場所] シラルトロ湖・茅沼蝶の森周辺(集合はシラルトロ自然情報館駐車場)

◎申込・問い合わせは塘路湖エコミュージアムセンターまで

初夏の花を見に行こう

[日 時] 6月9日(日) 10時~12時

[定 員・参加料] 15名 無料

[開催場所] 温根内ビジターセンター

◎申込・問い合わせは温根内ビジターセンターまで
(0154-65-2323)

◆日出・日入時間 4/15(4:41,18:04). 4/30(4:18,18:21). 5/14(4:00,18:37)

～編集後記～

■大型連休も終わり、釧路市では桜が開花しました。前年より3日早く、平年より8日早いようですが、それでも「日本一遅い桜の開花」となりました。春の花が次々と咲き始めた湿原に夏鳥たちが集い、人も集まる。釧路湿原をゆっくりと走行する観光列車ノロック号も釧路～塘路間の往復運行が始まり、今年で30周年を迎えました。車窓から広がる春の湿原の景色を眺めてみてはいかがでしょうか。

釧路湿原国立公園

塘路湖エコミュージアムセンター あること

☎ 088-2264 北海道川上郡標茶町塘路原野

TEL: 015-487-3003 FAX: 015-487-3004

E-mail: emc@hokkai.or.jp

インスタグラム [torokoemc](#)

開館時間: 10:00 ~ 17:00

(11~3月: 16:00 まで)

休館日: 毎週水曜日 12月29日~1月3日

入館無料